

秋田市教育委員会
会 議 錄

令和6年5月定例会

記録者

秋田市教育委員会令和6年5月定例会会議録

1 日 時 令和6年5月23日（木曜日）
午後3時30分～午後4時35分

2 場 所 5-A会議室

3 出席委員 教育長
教育委員
教育委員
教育委員
教育委員

4 出席職員 教育次長
副理事兼総務課長
副理事兼生涯学習室長
総務課参事
学事課長
学校教育課長
教職員室長
教育研究所長
学校適正配置推進室長
総務課長補佐
学事課長補佐
学校教育課長補佐
生涯学習室長補佐
総務課副参事
学校適正配置推進室副参事
生涯学習室副参事
総務課主席主査
学事課主席主査
総務課主査
総務課主任

総務課主任

総務課主任

学事課主任

総務課主事

5 議題

【付議案件】

議案第8号 秋田市社会教育委員の委嘱に関する件

【協議事項】

- (1) 日新小学校増改築等事業について
- (2) 令和7年度使用秋田市立中学校教科用図書の採択について
- (3) 令和6年度秋田市小・中学校教科用図書選定委員・調査員（案）について
- (4) 令和6年度「二十歳（はたち）のつどい」実施方針について

【教育長等の報告】

- (1) 令和6年度の教育委員会事務の点検・評価について
- (2) 学校適正配置に関する地域協議の開催状況等について

6 議事 午後3時30分開会

【令和6年4月定例会会議録の承認】

令和6年4月定例会会議録について、異議がないため承認された。

【会議録署名委員の指名】

教育長が今回会議録の署名委員として委員2名を指名した。

【非公開の議決】

教育長 協議事項(1)については、今後議会に提出され、審議される案件であり、現段階では公の場で審議した場合、事務局の説明や、我々を含め出席者の発言が制約されることにより、十分な審議ができなくなるおそれがある。

また、協議事項(3)については、人事に関する案件である。

したがって、これらの案件については、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第14条第7項ただし書の規定により、秘密会として取り扱うこととし、日程の最後に審議したいと思うがどうか。

※ 以上の発議があり、全員賛成により議決された。

【付議案件】

議案第8号 秋田市社会教育委員の委嘱に関する件

教育長 議案第8号「秋田市社会教育委員の委嘱に関する件」について、事務局から説明願う。

副理事兼生涯学習室長 (資料に基づき説明)

※ 議案第8号については、全員賛成により、議決された。

【協議事項】

(2) 令和7年度使用秋田市立中学校教科用図書の採択について

教育長 協議事項(2)「令和7年度使用秋田市立中学校教科用図書の採択について」、事務局から説明願う。

学校教育課長 (資料に基づき説明)

教育長 欠格条項として、「採択年度を含む過去5年度間に教科書、教師用指導書等の著作物又は著作に協力した者」と定めているが、採択年度を含む過去5年度間としている理由は何か。

学校教育課長 採択の周期は、4年サイクルであるため、過去4年度間としても良いが、確実性を高めるために過去5年度間としている。

委員 全て紙媒体の教科書か。

学校教育課長 中学校用教科書目録に記載されている教科書は紙媒体であるが、今年度から中学校の英語の教科書は、デジタル教科書が導入されている。見本も見れるようになっているため、情

報を提供しながら進めていく予定である。

- 教育長 デジタル教科書については、使い勝手も含め、判断しなければならないと思う。デジタル教科書は、外国語と数学のみで良いか。
- 学校教育課長 文部科学省が今年度より導入しているデジタル教科書は、外国語であり、数学は国の実証事業を含めて本市で整備している。
- 教育長 前回と比べて種目ごとの増減は、どのようにになっているか。
- 学校教育課長 社会科の歴史的分野で2種類増加している。
- 委員 目録によると、デジタル教科書の発行予定があるという印がほとんどの教科書に付いている。教科書を採択し、来年度から使用することになった場合、外国語以外の教科でも使用するのか。
- 学校教育課長 国では、令和6年度に中学校の英語、小学校の外国語に関して、全ての児童生徒がデジタル教科書を使えるようにすることで決定している。算数と数学についても同様の方向で進めるという話は出ているが、まだ確定していない。本市では、英語と算数、数学について、実証事業も含めて児童生徒が活用できる状態にしている。来年度以降に関しては、まだ国の方針が決まっていないため、確定したことをお伝えできない。
- 教育長 以前の方針では、全て国で英語と算数、数学の予算措置を行うとしていたが、まだ令和7年度予算はどうなるか分らない。
- 委員 4年前の教科書と比べて、サイズやページ数に変更はあるのか。
- 学校教育課長 教科書のサイズに関しては、大きな変化はない。ページ数は、平均で数パーセント減少している。理由としては、デジタル教材の量が各社とも増加傾向にあり、そちらで補われているためと考えられる。

- 委員 減少になったのは、タブレットや2次元バーコードの普及が影響しているのか。
- 学校教育課長 教科書のページ数は、2000年の「ゆとり教育」の際を除き、その後は増加の一途をたどっていたが、それ以来の減少である。
- 委員 選定委員会の委員と調査員の欠格条項について、欠格条項の確認は、どのように行っているのか。
- 学校教育課長 数年前に検定中の教科書の閲覧問題があり、公正性が問われたことがあった。その後は、国から、教科書作成業務に関わっている教員の情報が教育委員会に伝えられることになっている。併せて、自己申告も求めており、両方で確認を行っている。
- 委員 自己申告だけでは心もとないと思ったが、両方で確認していると聞き、安心した。

※ 協議事項(2)については、以上のとおり終了した。

- (4) 令和6年度「二十歳（はたち）のつどい」実施方針について
- 教育長 協議事項(4)「令和6年度「二十歳（はたち）のつどい」実施方針について」、事務局から説明願う。
- 副理事兼生涯学習室長 (資料に基づき説明)
- 委員 昨年度までと変わった部分はあるか。
- 副理事兼生涯学習室長 昨年度から通常の形で開催しているため、変わりはない。
- 教育長 昨年度からふれあいタイムも再開し、旧交を温め合う姿が微笑ましく感じられた。昨年度の状況を踏まえ、改善点はあるか。
- 副理事兼生涯学習室長 昨年度は、会場の後方や2階席で音声がよく聞こえなかつたという声があった。そのため、今年度は、音響の設備や配置、マイクの使い方などを工夫し、改善に努めたいと考えている。

- 委員 昨年度よりもアンケートの回答数を増やすために、どのような工夫を検討しているのか。
- 副理事兼生涯学習室長 運営協力委員との開催後の振り返りの中で、2次元バーコードを会場の各所に貼り、アンケートに答える機会を増やしてはどうかという提案があった。また、アンケートの質問内容も答えやすくなるような工夫が必要ではないかという意見もあったので、検討したいと考えている。
- 委員 運営協力委員会が関わっているということは、とても良いことだと思うので、継続してほしい。

※ 協議事項(4)については、以上のとおり終了した。

【教育長等の報告】

- (1) 令和6年度の教育委員会事務の点検・評価について
- 教育長 報告(1)「令和6年度の教育委員会事務の点検・評価について」、事務局から説明願う。
- 副理事兼総務課長 (資料に基づき説明)
- 委員 担当課によって、具体的に記載している課と大まかに記載している課があるように感じる。記載する際の基準などがあれば、教えていただきたい。
- 副理事兼総務課長 各課で作成しているため、基本的には各課の判断となる。しかし、指摘していただいた点について留意しながら、取りまとめを行う総務課でも、具体的ではない部分については修正していくように努めていく。
- 委員 せっかく様々な施策を行っているので、分かりやすく記載していただければと思う。
- 教育長 小中学校情報教育環境の整備など具体的な目標がある部分については、成果として報告ができるが、道徳教育の充実など、具体的な数値での記載が難しい部分もあると思うがどうか。

学校教育課長 数値として表しにくいものは、どうしてもある。

委員 数値での記載が難しい部分もあることは、理解している。

「何人」や「何回」など具体的に記載できるであろう部分を改善してほしい。ホームページを見た方が、何をどのように行っているか分かるように記載していただきたい。

※ 報告(1)については、以上のとおり終了した。

(2) 学校適正配置に関する地域協議の開催状況等について

教育長 報告(2)「学校適正配置に関する地域協議の開催状況等について」、事務局から説明願う。

学校適正配置推進室長 (資料に基づき説明)

委員 土崎小、土崎南小の統合について、校歌に使用するキーワード、校章のデザインを2校の児童および地域住民から募集するに当たり、どのようにして地域住民から募集するのか。

学校適正配置推進室長 地域住民に対しては、各町内会で「新生「土崎小学校」校歌キーワード応募用紙」を回覧していただき、2次元バーコードから応募いただくという手法と、応募用紙を郵送やFAXで返信してもらうほか、北部市民サービスセンターに設置している応募ボックスから応募してもらうという手法を取っている。

委員 とても良い試みだと思う。デジタルのみでは全ての方が使えるわけではないので、市民サービスセンターに設置することで土崎全体の気運が高まり、理解が深まると思った。地域を巻き込みながら新しい学校をみんなで育てていこうとする姿勢が、とても良いと感じた。

※ 報告(2)については、以上のとおり終了した。

【その他、今後の日程についての報告】

教育委員会でのタブレットの導入について

委員 国のG I G Aスクール構想により、学校にもタブレットが配置され、I C T化が進んできている。また、市議会でもタブレットを導入しているが、教育委員会の資料は、まだ紙である。予算の都合もあると思うが、教育委員会でもタブレットの導入を検討いただきたい。

副理事兼総務課長 ご提案いただいた内容については、検討させていただく。

熊の出没増加に対しての注意喚起や対策について

委員 熊の目撃情報が増加しているが、学校や教育委員会は、どのような対策を講じているのか。

学事課長 現在の状況について、我々も緊張感をもって対応しているところであり、既に学校には、注意喚起を2回出している。本日も子どもたちの安全を守る行動や保護者との情報共有について、注意喚起を行った。また、県が子ども向けに作成した熊の注意喚起に関するリーフレットを活用し、まずは熊の生態を学んだ上で、自分の身の安全を確保する行動をとるという指導を徹底している。

 県が配布を予定する熊よけのスプレー等については、現在、効果等を調査研究しているところであり、配布については、まだ決定していないが、前向きに考えている。

教育長 注意喚起を行うとともに、リーフレットを活用し、学校での子どもたちへの指導もお願いしているところだが、さらに安全対策について何かできないかということについては、引き続き検討していきたいと考えている。現在までで、今年度の市内出没件数が28件と非常に早いペースであるため、心配である。新たな方針等が決まった際には、委員の皆様にもお伝えしたい。

総務課長補佐 今後の日程についてお知らせする。6月定例会については、

6月27日木曜日午後3時30分から開催する予定である。

教育長

6月定例会は、6月27日木曜日午後3時30分から開催
予定とのことである。委員の皆様、よろしくお願ひする。

午後4時35分閉会